

児童・生徒ボランティア体験・交流活動応援事業

視覚障がいの体験



アイマスクをつけて歩いてみる。箸を使ってお皿から物をつかんでみる。視覚障害がある方がどのようなことに困っているか、どのような手助けが必要なのか気づき考えます。

高齢者疑似体験



腕や膝の関節が曲がりにくいようなベルトをつけ、耳栓をして耳の聞こえにくさや、眼鏡をかけて目の見えにくさ、足首、手首に重りをつけ、高齢者の動きにくさを体感します。

車いす体験



車いす操作を覚えたり、乗っている方がどのように感じるか体感できます。外に出て、でこぼこ道や段差を感じてもらいます

手話出前講座



聴覚障害がある方とのコミュニケーションツールである手話。障がい理解ができ、体験することで自己紹介や簡単な挨拶を覚えられます。

障がいがある方への理解

○障害のある当事者の講話
得意なこと苦手なことを知り、どんな工夫やどんな強みがあるかに気づき、その方の障がい理解ができます。

○障がい者支援に関わる方の講話
障がい者に関わる方から、特性があることや障がい理解について分かりやすく学ぶことができます。

認知症サポーター養成講座



椎葉村在住の認知症キャラバンメイトさんによる分かりやすい認知症の理解のお話を紙芝居や寸劇を交え教えていただきます。

椎葉村の福祉について



○椎葉村の福祉活動を知る
地域にあふれる、建物やシステム、道具など障がいへのやさしい配慮を知ることができ、配慮ある視点を学ぶことができます。



○椎葉村の障がい者の通いの場の体験
障がい者通所施設「しいのき」で活動と一緒にすることで、交流を図りながら、障がい者、児童お互いの得意と苦手を知ることができます。

私たち椎葉村社会福祉協議会では、事業計画の中で「ボランティア活動の推進に努めること」「福祉教育の推進」を掲げております。

学校で計画されている福祉教育のお手伝いが、少しでも私たちにできたらうれしく思います。

子どもたち自身が「学び、考え、思い、実践する」という福祉教育に繋がればと願っております。

社会福祉法人 椎葉村社会福祉協議会

無料電話:(7)67-2275 FAX:67-2282

ご不明な点はお気軽にお電話ください。